

製品名: ALS2CR7 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06814**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	46kDa

抗原情報

遺伝子名	CDK15 CDK15; ALS2CR7; PFTK2; Cyclin-dependent kinase 15; Amyotrophic lateral sclerosis 2
別名	chromosomal region candidate gene 7 protein; Cell division protein kinase 15; Serine/threonine-protein kinase ALS2CR7; Serine/threonine-protein kinase PFTAIR
遺伝子 ID	65061.0
SwissProt ID	Q96Q40
免疫原	抗血清はヒト ALS2CR7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 261-310

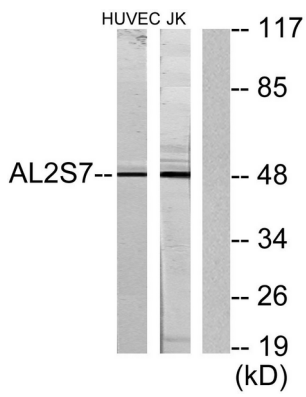
背景

CDK15 (サイクリン依存性キナーゼ 15) はタンパク質コード遺伝子です。CDK15に関連する疾患には、筋萎縮性側索硬化症 2 型、若年性筋萎縮性側索硬化症などがあります。この遺伝子に関連する GO アノテーションには、トランスフェラーゼ活性、リン含有基の転移、タンパク質チロシンキナーゼ活性などがあります。この遺伝子の重要なパラログは CDK14 です。タンパク質アミノ酸リン酸化、リン代謝プロセス、リン酸代謝プロセス、リン酸化

研究分野

-

画像データ



AL2S7 抗体を用いた Jurkat 細胞および HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。